

# 愛県大流SDGsのかたち

## 「つなぎ・むすぶ」交流から

### 「愛知県立大学 国際戦略方針」の基本理念

—世界における愛知県立大学のミッションを自覚するために—

- 顔を見せる交流……………研究がつながり、教育をつなぐ
- 足元からの交流……………人とその地を結ぶ
- 国際平和のための交流…違いを乗り越え、相互理解を実現する

(2019年策定)

## アクション・プラン

— 3つの領域と10のアクション対象分野 —

### 教育

海外留学と異文化間教育の活性化

### 研究

専門分野を横断する国際的研究への挑戦

### 環境

さらなる国際化を目指す大学づくり

- I 異文化共感力を高めるための学内教育
- II 多様な文化的背景をもつ学生の受入と教育支援
- III 違いを認め合い国際平和に資する異文化間教育
- IV 充実した留学を実現するための体制
- V 国際学術交流の新展開
- VI 国境を越え専門を横断する研究体制
- VII 地域と共に生み出す多文化共生社会
- VIII 教職員の国際化とグローバル社会への対応能力
- IX 魅力ある大学国際戦略の策定と実行
- X 異文化間交流のための学内環境整備

(2020年策定)

公立大学としての愛知県立大学はつねに、地域と世界の地に足をつけて、研究を通して人びととつながり、その経験を教育へつなぎ、その成果を地域や世界へと発信し還元することを使命としています。上記2つの構えは、本学の地域・国際交流の指針を成すものですが、SDGsの内容を十分に踏まえ、学生・教員・職員が問題意識を共有しながら、大学での日々の活動に取り組むことを目指しています。学内では、SDGsに直接基づく共同研究も始動しており、SDGsそのものも研究対象としつつ、課題を錬磨していきます。学生の研究成果の発信は、その一つの試みです。